

修理・お取り扱いのご相談は
ますお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店

電話

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」(P.48～54)をご確認ください。
お問い合わせの際は、商品名・品番をご連絡ください。



商品のお問い合わせは

TOTO(株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株) 修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休 (一部地域を除く)

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株) TOTO パーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)



※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ (24時間受付)

<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。



長年ご使用のウォシュレットの点検！

愛情点検	こんな症状はありませんか？	●水漏れる（配管接続部、ウォシュレット本体） ●ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている ●異常な音やこけ臭いにおいがある ●電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする ●電源プラグや電源コードが異常に熱い ●ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い ●その他の異常や故障がある	ご使用中止	このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を開めて、必ずTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへご相談ください。 ※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

TOTO 株式会社

TOTO ホームページ <https://jp.toto.com>

2019.10.18
D07251

TOTO

ウォシュレット® 一体形便器

「ウォシュレット」はTOTO株式会社の登録商標です。



ご使用の製品名・品番を
ご確認ください。

製品名
品番

製品名・品番を
便ふた裏に記載しています。



お使いの機種によって使える機能が異なります。

お使いの機種をご確認のうえ、このチェック欄にチェック☑して下さい。

製品名
品番

■品番体系について
総合セット品番 CES○○○
便器部 CS○○○ ウォシュレット部 TCF○○○

機能		製品名(機種)		参照ページ
	お使いの機種	CES(TCF)957型	CES(TCF)956型	
基本機能	洗う	おしり洗浄 ビデ洗浄	● ●	14
	洗いかたを変える	水勢調節	● ●	
	温度を変える	温度調節	● ●	
せいけつ 機能	においをとる	脱臭	● ●	16・17
	きれい除菌水で せいけつに保つ	ノズルきれい	● —	
	汚れをつきにくくする	プレミスト	● ●	
便利機能	水を流す	リモコン便器洗浄 オート便器洗浄 ^{*1}	● ●	15 16・17
	便座を温める	暖房便座	● ●	—
	節電する	オフタイム節電	● ●	22・23
	水の流れる音を鳴らす	擬音装置「音姫」 ^{*2}	● —	14
管理の 時間を 削減する 手間	ひとつのリモコンで 複数のウォシュレットの 温度設定をする	連続設定	● —	20・21
	室温が約26℃以上になると 自動で便座の温度を 「切」にする	暖房便座オフモード	● —	34・35
お手入れする	便ふた着脱		29	
	ノズルそうじ	● ●	31	
	抗菌		57	

*1 立って使用したときはオート便器洗浄しません。

*2 自動で水の流れる音を鳴らす設定もあります。

きれいを 守る せいけつトイレ



自動でせいけつ機能がはたらきます。
(詳しくはP.16・17)

座る	立ち上がる
便器内においを とる	脱臭 オートパワー脱臭
便器内の汚れを つきにくくする	プレミスト
きれい除菌水で ノズルをせいけつに	ノズルきれい ^{*3}

*3 ノズルきれい機能がある場合のみ

安全上のご注意	4
使用上のお願い	8
各部のなまえ	10
準備	12

基本の使いかた	14
自動でできること	16
(せいけつ / 便利機能) 脱臭/ノズルきれい プレミスト/オート便器洗浄 擬音装置「音姫」	
温度調節(便座 / 温水)	18
節電機能	22

お手入れ	26
・電源プラグ	26
・ウォシュレット本体	27
・便器	28
・ウォシュレット本体と 便ふたのすき間	29
・給水フィルター付水抜栓	30
・脱臭フィルター	31
・ノズル	31
ノズルそうじ	
・給水フィルター(便器部)	32

設定を変える	34
こんなときは	42
・停電で水が流せないとき	42
・断水で水が流せないとき	42
・リモコンで操作できないとき	43
・脱臭が弱くなったとき	44
・凍結予防をするとき	45
・長期間使わないとき	46

故障かな?と思ったら	48
アフターサービス	55
仕様	56
重大事故防止のお願い	58
交換部品 / 別売品	59
定期的な点検	60
保証書	63

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

表示と意味



死亡や重傷を負う可能性がある内容です。



傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。



してはいけない
禁止の内容です。



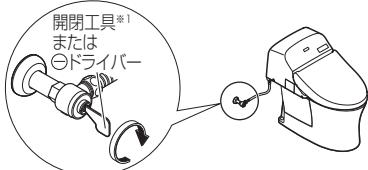
必ず実行していただく
強制の内容です。



故障したままで
使いつづけない！

■故障したときは…

- 電源プラグを抜き、
止水栓を閉める



※ 1 付属の開閉工具をご使用ください。

●故障とは

配管や製品からの水漏れ、ひび割れ、異音や異臭、
発煙、製品が異常に熱い、便座クッションのはずれ、
便器の詰まりなど

●故障したまま使いつづけると

火災、感電、発熱、ショート、けがや室内浸水の原因になります。

故障したままで使いつづけない！

■設置するときは…

- 車輪や船舶などの移動体に設置しない
(火災、感電、ショート、故障や、便座、便ふた、ウォシュレット本体などがはすれて落下することによるけがの原因)

■お使いのときは…

- 飲用可能な水以外は使わない
(故障や皮膚の炎症などの原因)

■お使いのときや

お手入れ、点検のときは…

- ウォシュレット本体や電源プラグに、水やお湯、洗剤をかけない
(火災や感電、発熱、ショート、製品の割れによるけがや室内浸水の原因)

■お手入れや点検のときは…

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、ローリング)は、定期点検する
(水が逆流し人体に影響をおよぼす原因)
⇒ アフターサービス
「定期点検のおすすめ」(P.60)



火災、感電、
発熱、ショートを
防ぐために

■電源コード、電源プラグなどは…

- ぬれた手で抜き差ししない
- 雷が発生しているときは、触れない
- 破損するようなことをしない
・引っ張る、ねじる、無理に曲げる、傷をつける、加工する、加熱する、重いものを載せる、束ねる、挟み込む、など

- ガタついているコンセントは使わない
- コンセントや配線器具の定格を超えて使わない
・たこ足配線など

- 指定の電源(交流100V)以外で使わない

- 給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない
(結露などによる、火災や感電の原因)

- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
・プラグを抜き、かわいだ布でふいてください。

- 根元まで差し込む

- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。

- コンセントに差し込む際、電源プラグにアース線を挟み込まないようにする
(ショートの原因)

■設置するときは…

- 浴室など、湿気の多い場所に設置しない
- アース(D種接地)工事は、必ずする
(故障・漏電時の感電の原因)
・工事は、お近くの工事店に依頼してください。

■お使いのときや、
お手入れ、点検のときは…

- たばこなど、火気類を近づけない
- 分解や修理、改造はしない

■お手入れや点検のときは…

- 必ず電源プラグをコンセントから抜く
(感電や誤作動による故障の原因)

身体への影響を
防ぐために

■お使いのときは…

- 便座に長時間座らない
(低温やけどの原因)
・低温やけどを防ぐために、次のようなかたが使うときは、周囲のかたが、便座の温度を「切」にしてください。
[自分で温度調節できないかた]
お子様、お年寄りなど、病気のかた、身体の不自由なかた
[眠り込むおそれのあるかた]
かぜ薬など眠気を誘う薬の服用、深酒、疲労の激しいかたなど

- 化学療法を受けているかた、免疫不全症のかたなど、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けているかたは、ご使用に際し医師に相談する
・身体への著しい障がいをまねくおそれがあります。

- 電池の液が漏れて、身体や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流す
(目や皮膚の障がいをまねく原因)

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意

水漏れや
室内浸水を
防ぐために

けがを
防ぐために

■水漏れが発生したときは…

- 止水栓を閉める

■お使いのときは…

- 給水ホースを曲げない、つぶさない、カッターなどで傷つけない
- 汚物・トイレットペーパー以外のものや、大量のトイレットペーパーを流さない
- 結露防止カバーは取りはずさない
(結露水が床をぬらすおそれ)
- 便器が詰まったときは、水を流さない
- タンクが満水になる前に水を流さない
(便器が詰まることにより、汚水があふれて室内浸水したり、便器洗浄不良となる原因)

■使ったあとは、必ず水を流す

- (便器が詰まることにより、汚水があふれて室内浸水したり、便器洗浄不良になる原因)
- 便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる
(オート便器洗浄がはたらくと、汚水のあふれによる室内浸水の原因)
 - 市販の詰まり除去用の器具(商品名: ラバーカップなど)を使ってください。
 - 便器やタンク、給水管や止水栓の結露は、かわいた布でふき取る
(結露水が、床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
 - トイレの換気を行うと、結露しにくくなります。

■お手入れのときは…

- 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター や給水フィルター付水抜栓を取りはずさない
(水が噴き出す原因)
- 給水フィルター や給水フィルター付水抜栓を取りはずした場合は、確実に締める

■外気温が0°C以下になるときは…

- 凍結による破損の予防をする
(ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因)
 - 暖房するなどしてトイレを暖めてください。

■お使いのときは…

- 破損部はさわらない
- ウォシュレット本体がガタついた状態で使用しない
(ウォシュレット本体がはずれて落ちするおそれ)

次のことにもご注意ください

■お使いのときは…

- 強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
(割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下することによるけがの原因。製品が破損して、けがや室内浸水の原因)

●便器の中に熱湯を注がない

(便器が破損して、けがや室内浸水の原因)

●便器のたまり水(封水)を切らさない

(下水ガスや塩素ガス、硫化水素などによる設備・機器の腐食の原因)

- 電池の+ - 表示をよく確かめて入れる
- 使い切った電池は、早めに取り出す
- 電池を交換するときは、
 - 2本同時に新しい電池と入れ替える
 - 新しい電池2本の銘柄をそろえる
[銘柄の指定なし]

(電池の液漏れ、発熱、破裂や発火の原因)

■お手入れのときは…

- プラスチック部分(ウォシュレット本体など)や給水ホースは、うすめた台所用中性洗剤を使う
 - トイレ用や住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどは使わない
(故障やプラスチックを傷め、割れてけがや、給水ホースが傷むと水漏れの原因)

■長期間使わないときは…

- 止水栓を閉めて水を抜き、安全のため電源プラグを抜く
(火災や発熱、腐敗した水による皮膚の炎症の原因)
- 再使用時は、一度通水してから使ってください。
- リモコンから電池を取り出しておく
(電池の液漏れの原因)

■床や壁の汚損を防ぐために

- 床に落ちた小便などは、よくしぼったぞうきんでふき取る

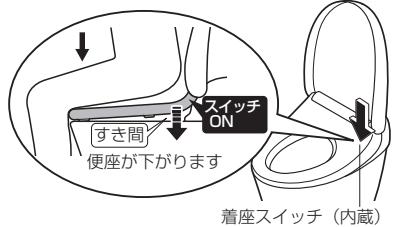
使用上のお願い

■誤作動などを防ぐために

- リモコン送信部・受信部をふさがない

—<着座スイッチについて>—

- 便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。
(着座スイッチが入ると「カチッ」という音がします。)



- 便座に深く腰かけてください。

- 便座に浅く座ると着座スイッチが入らない場合があります。



お知らせ

- 体重の軽いお子様が使用されるときは、着座スイッチが入りにくい場合があります。
- 便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。

■正しくお使いいただくためのご注意

- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
(目安:約10秒～20秒)
また、局部内は洗わないでください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 習慣的に便意を促すためには使用しないでください。また、洗浄しながら故意に排便しないでください。
- 局部に痛みや炎症などがあるときは、使用しないでください。
- 局部の治療・医療行為を受けている方のご使用については、医師の指示を守ってください。

■傷つきや破損を防ぐために

- ウォシュレット本体、リモコンなどプラスチック部分は、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく



- 便ふたに寄りかからない



■誤作動や故障を防ぐために

- 落雷の可能性があるときは、電源プラグを抜いておく
- 便座・便ふたカバーは取り付けできません。
(着座スイッチが正常に検知しない、また便座・便ふたが正常に開閉しない原因)



- トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにして下さい。
(安全装置が誤作動する原因)

- ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない
(故障や変色の原因)

- リモコンの操作面に強い力を加えない

- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておく
•便器に残った洗剤はふき取ってください。
(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)

- 便ふたをはずしたまま使用しない

- 便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スペーサーが必要です。TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへご連絡ください。
(裏表紙)

- 直射日光を当てない

- (変色や暖房便座の温度ムラ、リモコンでの作動不良、温度変化によるウォシュレット本体の誤作動の原因)

- ラジオなどは、ウォシュレット本体から離して使う
(ラジオに雑音が入る原因)

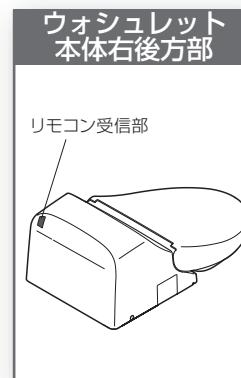
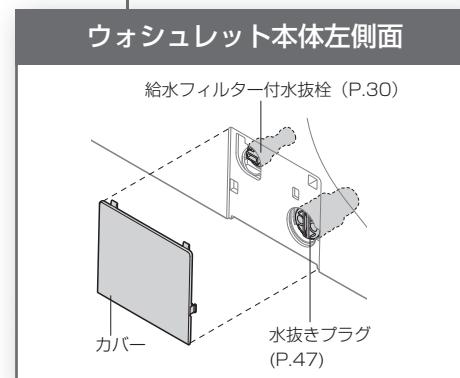
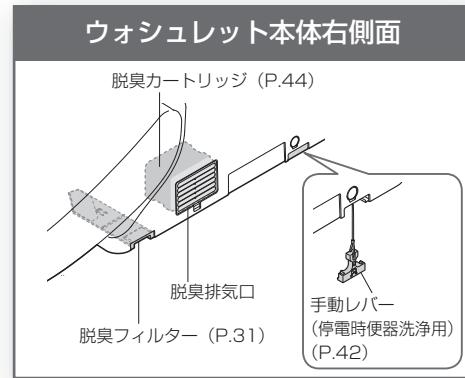
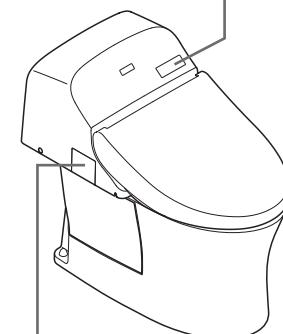
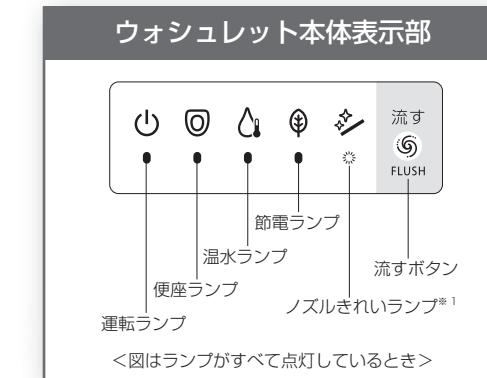
- 幼児用補助便座、やわらか補高便座などは、使用後取りはずす
(取り付けたままだと、一部の機能が使えない原因)

- 便座・便ふたの上にものを置かない、手で押さえない
(着座スイッチが入り、リモコンのボタンに触れたときノズルから温水が出て、床などをぬらす原因)

水まわり用車いすをご使用の方へ
設定の変更が必要です。

⇒お問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ

各部のなまえ



準備

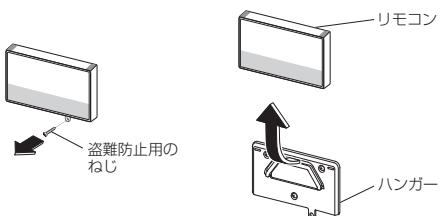
初めてお使いになるとく



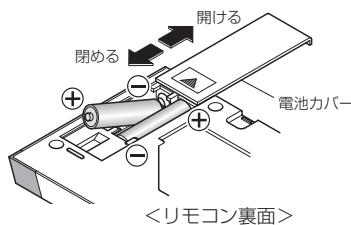
1. 電池を入れる

<ウォシュレットリモコン>

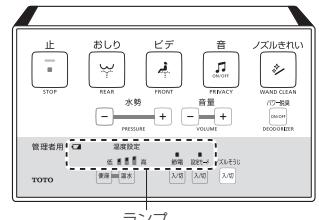
- 1 盗難防止用のねじを取りはずし、リモコンをハンガーから取りはずす



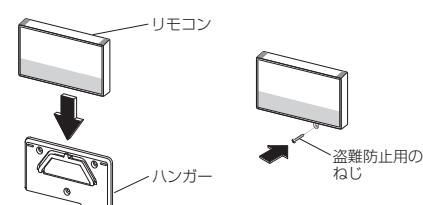
- 2 電池カバーを開き、単3乾電池2本を入れる



●乾電池を正しくセットすると、リモコンの全ランプが約2秒間点灯します。



- 3 リモコンをハンガーに取り付け、盗難防止用のねじを取り付ける

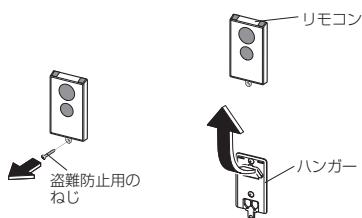


■乾電池について
・電池は、アルカリ乾電池をご使用ください。
・電池の破裂や液漏れなどを防ぐために、「安全上のご注意」を必ずお守りください。(P.5, 7)

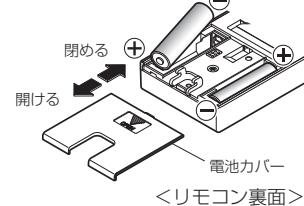
1. 電池を入れる

<便器洗浄リモコン>

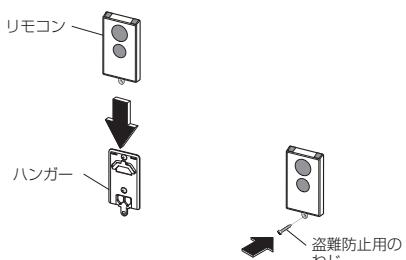
- 1 盗難防止用のねじを取りはずし、リモコンを真上に引き上げてハンガーから取りはずす



- 2 電池カバーを開き、単3乾電池2本を入れる

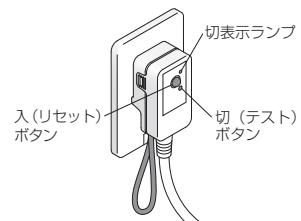


- 3 リモコンをハンガーに取り付け、盗難防止用のねじを取り付ける



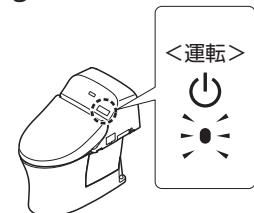
2. 電源を入れる

- 1 電源プラグを差し込む
(ノズルがいったん出て戻る)



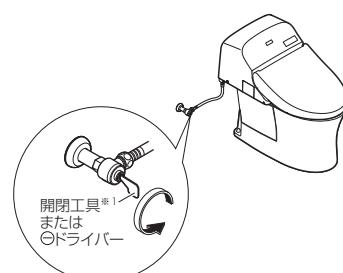
- 2 切表示ランプの「消灯」を確認する
・点灯している場合は、「入(リセット)」ボタンを押すと消灯する

- 3 ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプの「点灯」を確認する



3. 止水栓を開ける

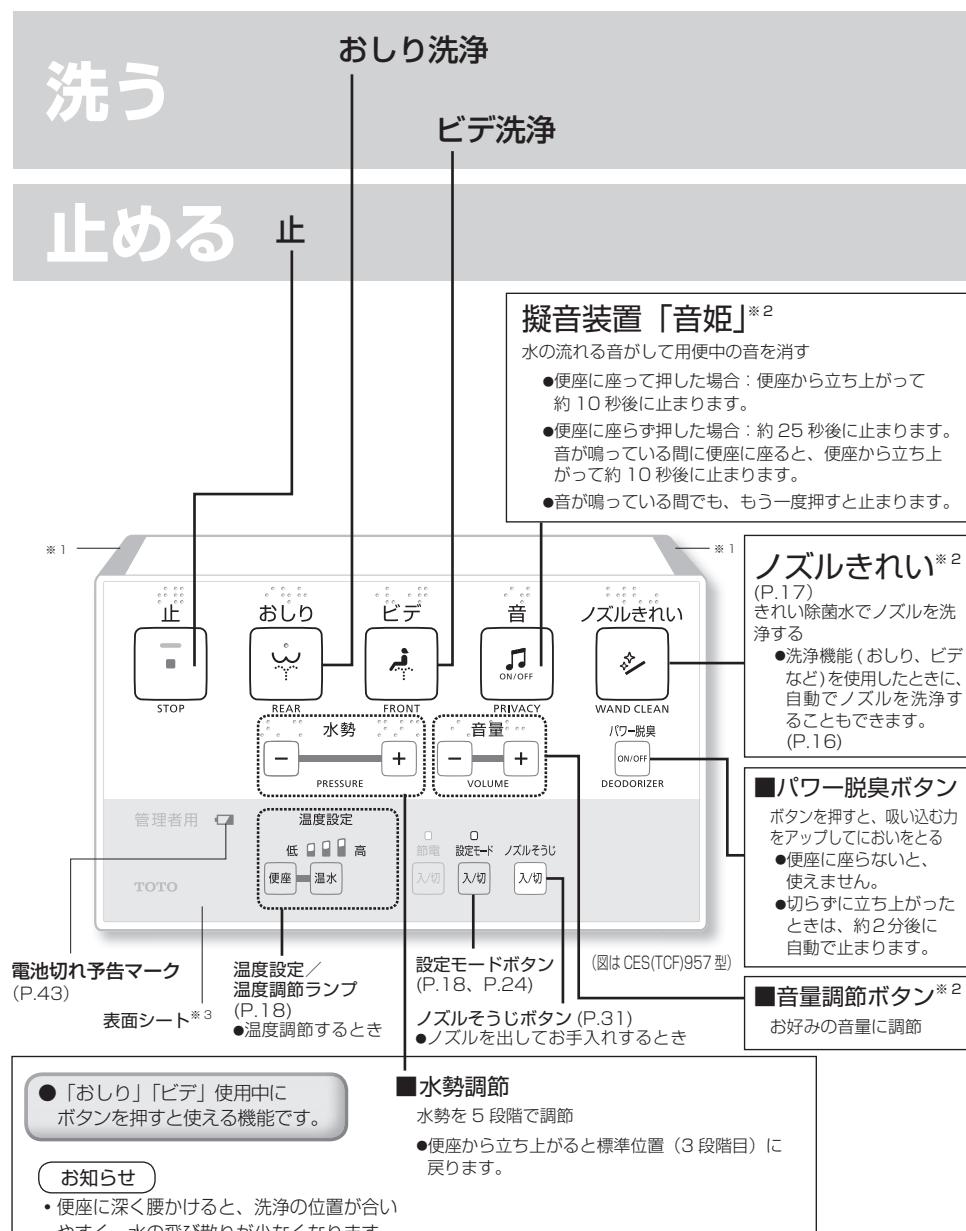
- 1 止水栓を全開にする



※1 付属の開閉工具をご使用ください。

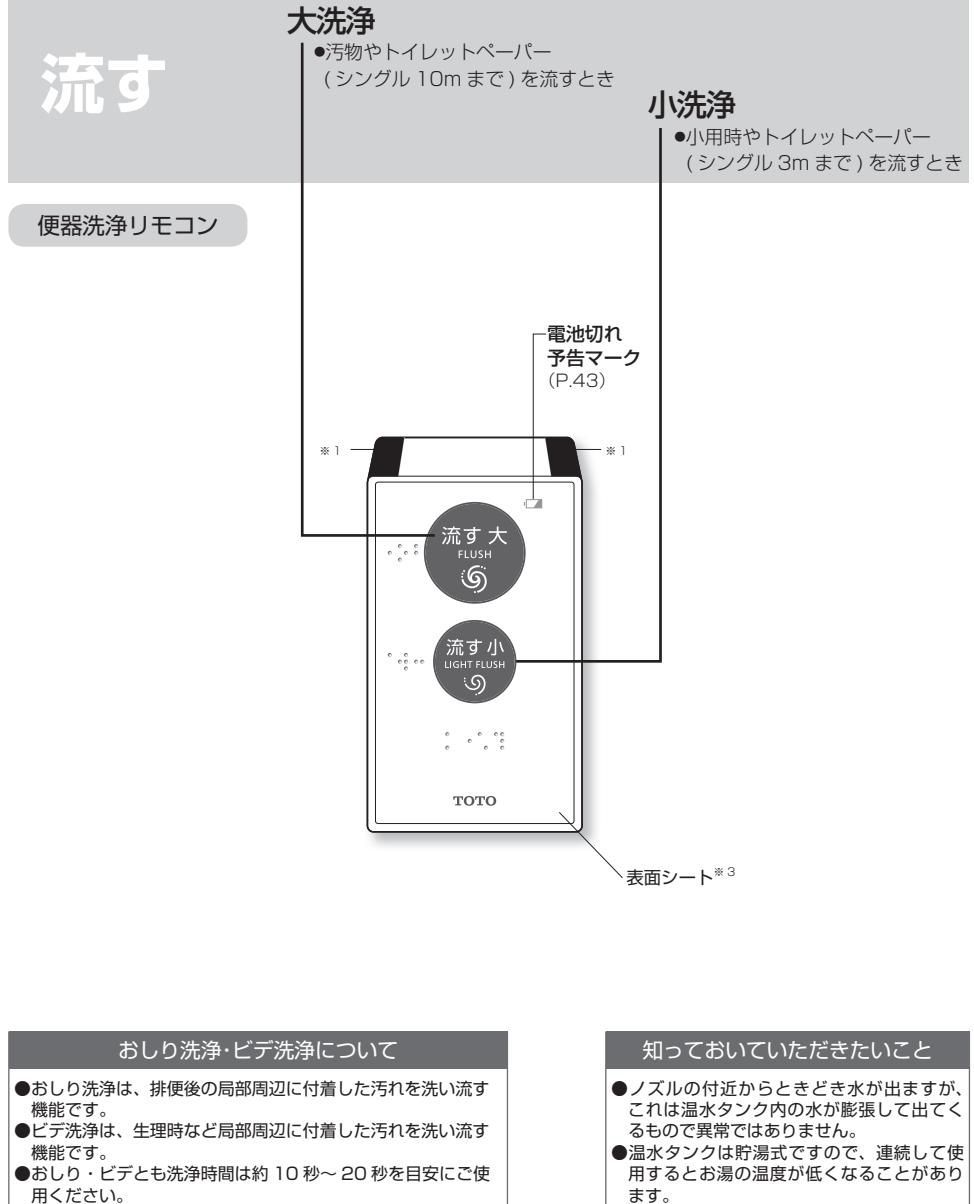
基本の使いかた

リモコンのボタンを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると、電子音が鳴ります。



●おしり洗浄は、排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
●ビデ洗浄は、生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。
●おしり・ビデとも洗浄時間は約10秒～20秒を目安にご使用ください。

リモコンで便器洗浄をするとき



自動でできること

せいけつ / 便利機能

自動機能が搭載されています。

- ・以下は、初期設定での動きです。
(擬音装置「音姫」を除く)

便器に
近づく



便座に
座る



便座から
立ち上がる^{※1}



便器から
離れる



きれいを光でお知らせ

■ノズルきれいランプ
「ノズルきれい」がはたらくと光でお知らせ



ノズルきれい中：点滅

リモコンのボタンを押して
きれい除菌水^{※4}を使うこともできます

ノズルきれい
押す



(ノズルを洗浄したあと、ノズル付近から
水が出ます。)

- ノズルを出してお手入れしたいとき
→ 「ノズルそうじ」(P.31)

■お好みの
設定に
変えるには

使いかた

便器内においをとる 脱臭			脱臭開始		オートパワー 脱臭開始 (約 10 秒後) →約 2 分後に 自動で止まる	<ul style="list-style-type: none"> 脱臭フィルターは定期的に手入れが必要です。(P.31) 	<ul style="list-style-type: none"> 脱臭の入 / 切 オートパワー脱臭の入 / 切 (すべて P.38)
きれい除菌水 ^{※4} で ノズルをせいけつ ^{※2} ノズルきれい					ノズルを自動洗浄 (約 25 秒後) ・洗浄機能を使ったときのみ →ノズルが出て、ノズルの根元からきれい除菌水 ^{※4} が出る	<ul style="list-style-type: none"> 洗浄機能（おしり、ビデ）を使用しない時間が約 8 時間になると、自動でノズル洗浄します。 (ノズル付近から水が出ます。) 	<ul style="list-style-type: none"> ノズルきれいの入 / 切 (P.36)
便器内にミストをかけて 汚れをつきにくくする プレミスト			プレミスト →便器内にミストをかける			<ul style="list-style-type: none"> 便座から立ち上がって、約 90 秒間はプレミストしません。 	<ul style="list-style-type: none"> プレミストの入 / 切 (P.38)
自動で水を流す オート 便器洗浄					水が流れる ^{※3} (約 10 秒後)	<ul style="list-style-type: none"> 次の場合はオート便器洗浄しません。 →・便器洗浄後の約 60 秒間 (約 60 秒経過後、リモコンで便器洗浄する) ・便座に座る時間が約 6 秒未満のとき (リモコンで便器洗浄する) 便座に座る時間で洗浄が切り替わります。 約 6~30 秒：「小」洗浄 約 30 秒以上：「大」洗浄 タンク給水中（ウォシュレット本体表示部のランプ点滅中）は、リモコンでも水が流れない場合があります。 	<ul style="list-style-type: none"> オート洗浄の入 / 切 水が流れるまでの時間 (5秒/10秒/15秒) (すべて P.36)
擬音装置「音姫」 ^{※2}	自動で水の流れる音を鳴らす設定にすると		音が鳴りはじめる		音が止まる (約 10 秒後)	<ul style="list-style-type: none"> 音が鳴っている間に音が止まります。 	<ul style="list-style-type: none"> 自動で水の流れる音を鳴らす設定にすると ・擬音装置「音姫」の入 / 切 (P.40)

※ 1 毎回清潔にご使用いただくために、便座から立ち上ると、ノズル内の残水を抜きます。

※ 2 CES(TCF)956 型以外

※ 3 立って使用したときはオート便器洗浄しません。

※ 4 きれい除菌水とは

水^{※5}に含まれる塩化物イオンを電気分解して作られる、除菌成分（次亜塩素酸）を含む水です。
時間がたつともとの水に戻るので、環境にやさしいのが特長です。

- 「きれい除菌水」は汚れを抑制するもので、おそうじが不要になるものではありません。
- 使用・環境条件（水質や対象物の材質・形状など）によっては、効果が異なります。

※ 5 水道水および飲用可能な井戸水（地下水）です。

温度調節

便座 / 温水

高温・中温・低温の3段階と、「切」の設定ができます。



温度を調節する

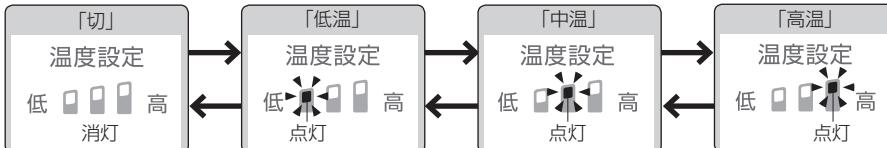
1 設定モード [入/切] を設定モードランプが点灯するまで押す(約5秒)^{*1}



2 設定したい温度のボタン [便座] ・ [温水] を選んで押す
・現在の温度の段階が表示される

3 手順2で選んだボタンをお好みの温度の段階になるまで繰り返し押す

1回押すたびに切り替わる



4 [入/切] を押す <設定完了>

*1 点灯してから約60秒以内に次のボタンを押さないと設定モードが解除されます。

設定完了できなかった場合は、手順1からやり直してください。

*2 CES(TCF)956型以外

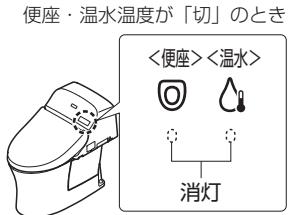
●温度調節しても、便座や温水が温かくならないとき→節電が「入」になっていませんか？ (P.22)

管理の手間を削減できます^{*2}

ひとつのリモコンで複数のウォシュレットの温度設定をする
●連続設定 (P.20)

室温が約26°C以上になると、自動で便座の温度を「切」にする
●暖房便座オフモード (P.36)

使いかた



便座、温水の温度を「切」にする

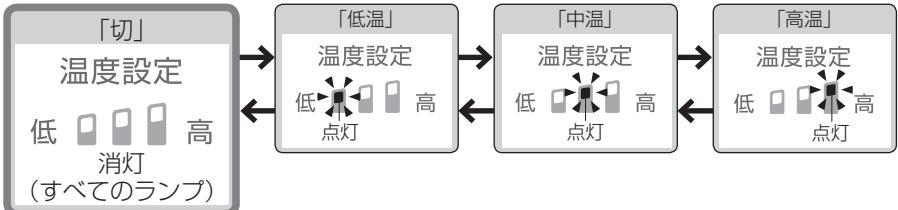
1 設定モード [入/切] を設定モードランプが点灯するまで押す(約5秒)^{*1}



2 「切」に設定したい温度のボタン [便座] ・ [温水] を選んで押す
・現在の温度の段階が表示される

3 手順2で選んだボタンを温度の段階が「切」になるまで繰り返し押す

1回押すたびに切り替わる

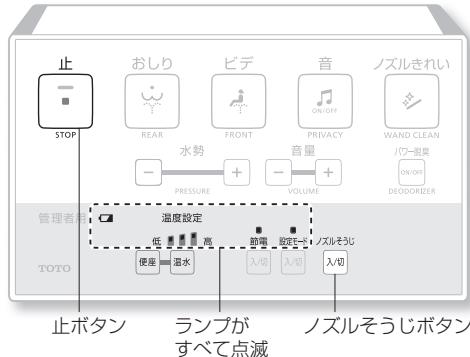


4 [入/切] を押す <設定完了>

温度調節

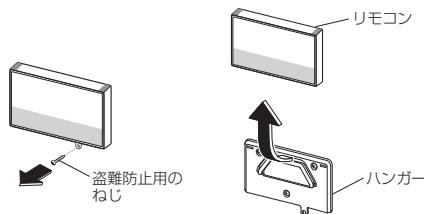
便座 / 温水（連続設定）※1

リモコンひとつのカンタン操作で、複数のウォシュレットを温度設定することができます。



連続設定※1

1 盗難防止用のねじを取りはずし、リモコンをハンガーから取りはずす



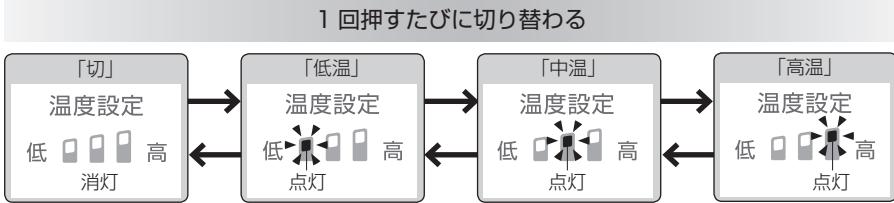
2 止 と ノズルそじ

同時に
リモコンランプがすべて点滅
するまで押す（約 10 秒）※2

3 設定したい温度のボタン
・ を選んで押す

・現在の温度段階が表示される

4 手順 3 で選んだボタンを
お好みの温度の段階になるまで繰り返し押す

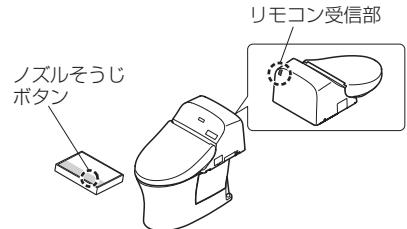


●便座温度と温水温度のどちらも設定する場合は、手順 3・4 を繰り返してください。

5 リモコンを持って、
温度調節したいウォシュレットの前に移動する

6 ノズルそじ
 を押す

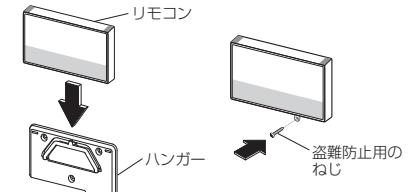
・ウォシュレット本体が信号を受け付けると
電子音が鳴ります。



●複数のウォシュレットを設定する場合は、
約 60 秒以内に次のウォシュレットで 6 の手順を繰り返してください。

7 設定が終わったら を押す
<設定完了>

8 リモコンをハンガーに取り付け、
盗難防止用のねじを取り付ける



※1 CES(TCF)956 型以外

※2 点滅してから約 60 秒以内に次のボタンを押さないと点滅が解除されます。
設定完了できなかった場合は、手順 2 からやり直してください。

節電機能

種類

便座と温水の温度を切って節電します。

種類	こんなときに	節電の設定が「入」のとき
オフトイム 節電	<p>ウォシュレットに自動で節電してもらいたい</p> <ul style="list-style-type: none"> トイレを使い始めて8日目から、夜間などトイレを使用しないと判断した時間帯に、自動で便座と温水の温度を切れます。 <p>1～7日目</p> <p>トイレの使用有無を記憶します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 便座と温水のヒーターは、いつも「設定温度^{※1}」です。 <p>8日目以降 <オフトイム節電中></p> <p>トイレを使用しない時間帯に節電します。 (例: 21時→8時)</p> <ul style="list-style-type: none"> 便座と温水のヒーターを「切」にします。^{※2} トイレを使用する時間帯(例の8時→21時)は、便座と温水のヒーターが「設定温度^{※1}」です。 ただし、休日などで7時間以上使わないと、便座と温水のヒーターを「切」にして節電します。^{※2} 	<p>例: あるオフィスの場合 (8時～21時まで勤務したとき)</p> <p>トイレの使用 ○あり ーなし 便座ヒーター・温水ヒーター □設定温度^{※1} ■切</p>
一定時間節電 したいとき	<p>決まった時間帯だけ節電したい</p> <ul style="list-style-type: none"> 一度設定すると、毎日その時刻から約9時間、自動で便座と温水の温度を切れます。 <p>毎日決まった時間にはたらきます</p> <p>節電を「入」にした時間になると</p> <ul style="list-style-type: none"> 約9時間、便座と温水のヒーターを「切」にします。^{※2} <p><本体表示部></p>	<p>節電の時間帯でないときは</p> <ul style="list-style-type: none"> 便座と温水のヒーターは、「設定温度^{※1}」です。 <p><本体表示部></p>

●オフトイム節電は、8日目以降も、トイレの使用有無を記憶して節電の時間帯を更新します。

※1 P.18～P.21で設定した温度です。

※2 便座と温水のヒーターが「切」のときでも、便座に座ると一時的に温かくなります。
(便座は約15分間、温水は約10分間で設定温度になります。)

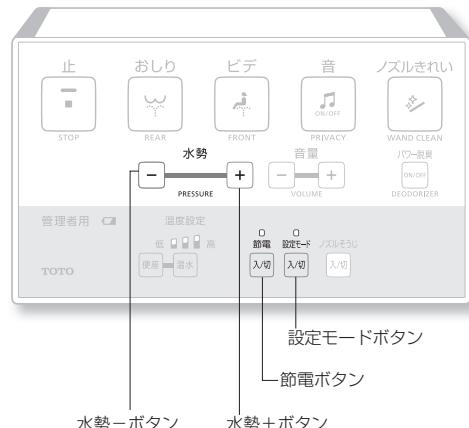
節電の設定は P.24・25

使いかた



節電機能

設定のしかた



1

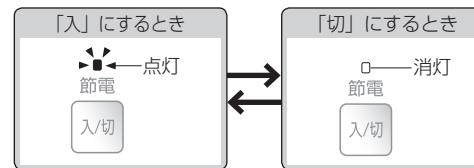
設定モード
[入/切] を設定モードランプ
が点灯するまで押す^{*1}
(約 5 秒)



2

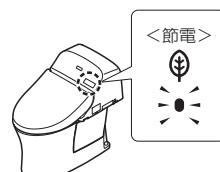
節電
[入/切] を押す

押すたびに切り替わる



使いかた

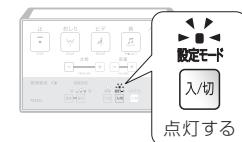
3
[入/切]
押す
<設定完了>



節電を設定すると「節電」ランプが点灯（緑色）します。

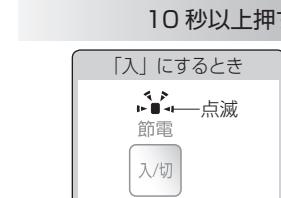
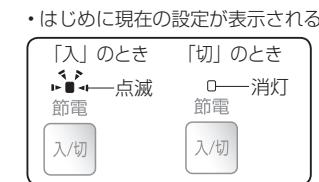
1

節電したい時刻になったら、
設定モード
[入/切] を設定モードランプ
が点灯するまで押す^{*1}
(約 5 秒)



2

水勢
[−] と [+] を
同時に 10 秒以上押す



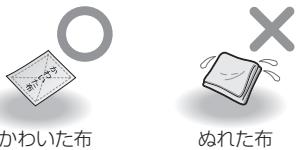
オフトイム節電が「入」の場合、ボタンから手をはなすとリモコンの
節電ランプは点灯します。

*1 点灯してから約 60 秒以内に次のボタンを押さないと設定モードが解除されます。設定完了できなかった場合は、手順 1 からやり直してください。

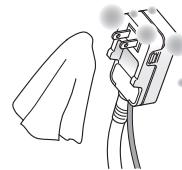
お手入れ

電源プラグ

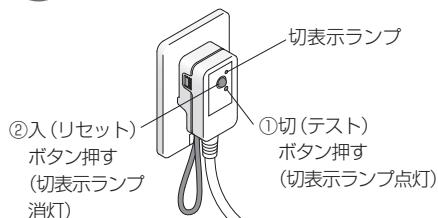
電源プラグ



- 1 電源プラグを抜き、かわいた布でふく



- 2 電源プラグを差し込み、点検する



△警告

- 電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
 - ・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。
- 根元まで差し込む
- 抜くときは、電源プラグ本体を持つ
 - ・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



プラスチック部品には、かわいた布やトイレットペーパーを使わないでください。(傷つきの原因)

*1 「ノズルそうじ」使用時は除く

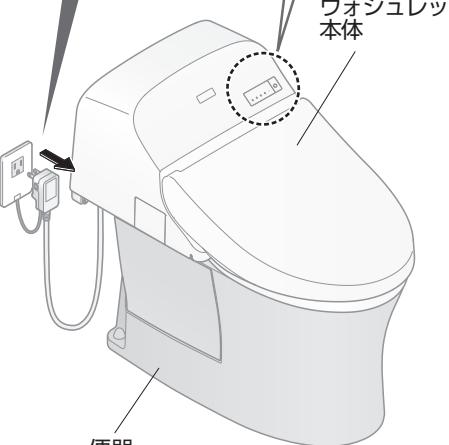
△警告

- ! お手入れや点検のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く(感電や誤作動による故障の原因)

お手入れの際は
安全のため
電源プラグを
抜いてください。^{※1}

「運転」ランプが
消灯します。

ウォシュレット
本体



ウォシュレット本体



水でぬらした
やわらかい布



- ・トイレットペーパー
- ・かわいた布
- ・ナイロンたわし(傷つきの原因)

- 1 電源プラグを抜き、
水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく

■汚れがひどいときは

- ・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、水ぶきする



- ・シンナー
- ・ベンジン
- ・クレンザー

- 2 電源プラグを差し込む
・「運転」ランプが点灯する

お願い

- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。(プラスチックを傷めたり、故障の原因)
- トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
 - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。(洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因)
- ノズルまわりにあるカバーは、無理な力で押したり引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因)
- 便座裏面や便座クッションなども、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。(汚れ付着などによる変色の原因)

お手入れ

便器

便器



- 掃除用スponジ・ブラシ
- トイレ用中性洗剤

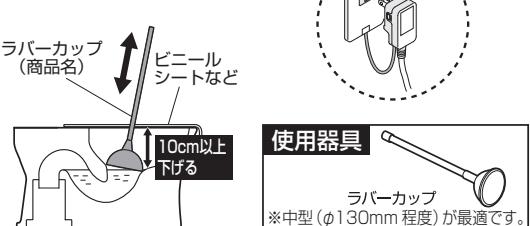


- 業務用の強酸性 / 強アルカリ性洗剤
- 研磨剤入りの洗剤
- フッ素系洗剤
(フッ化水素・フッ化アンモニウムを含む)
- 金属ブラシ
- 研磨剤入りのナイロンたわし

1 電源プラグを抜き、掃除用スponジ・ブラシなどでお手入れする

■便器が詰まつたときは

- 市販の詰まり除去用の器具(商品名: ラバーカップ)などを使う
- 水位が便器の上面近くまである場合は、手動ポンプなどを使用し、便器上面より10cm以上下げる(ラバーカップなど使用時にタンクの排水弁が開き、汚水があふれて室内浸水の原因)



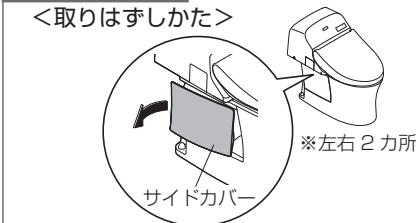
■床が汚れたときは

- よくしぼったぞうきんでふき取る(床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ)
- 立って小用したときの小便の跳ね返りは座ってすることで軽減できます。

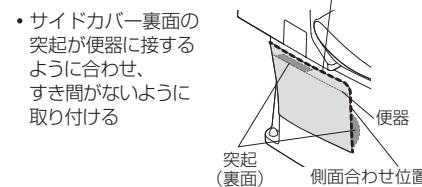
2 電源プラグを差し込む

- 「運転」ランプが点灯する

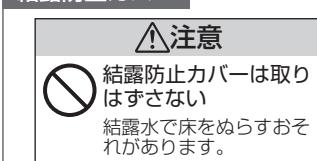
サイドカバー



<取り付けかた>



結露防止カバー



- 結露防止カバーは取りはずできません。取りはずしてしまって再度取り付けることができなくなります。
- 結露防止カバーのお手入れをするときは、やわらかい布でふき取ってください。



お願い

- ウォシュレット本体や、ウォシュレット本体と便器のすき間に、水がかからないよう気をつけてください。(室内浸水の原因)
- 撥水性や防汚性のある洗剤・表面コート剤・芳香洗浄剤などは使用しないでください。
陶器表面を傷めることはあります、洗剤やコート剤の成分が陶器表面を覆ってしまい、防汚効果が十分発揮できなくなります。

ウォシュレット本体と便ふた

ウォシュレット本体と便ふたのすき間

便ふたを取りはずして、すみずみまでお手入れができます。



水でぬらした
やわらかい布



トイレットペーパーなど
(傷つきの原因)

1 電源プラグを抜き、便ふたを取りはずす

便ふたを少し手前に傾ける

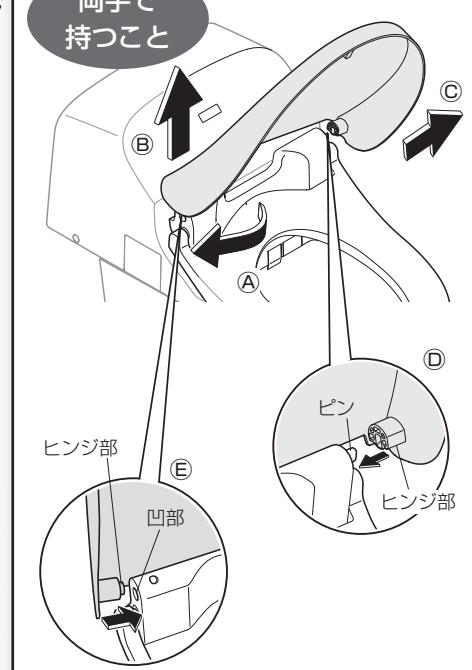
- 左側を外側に広げ
- ヒンジ部を凹部からはずし引き上げる
- 右側をはずす



2 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼって、ふく

3 便ふたを取り付ける

- 右側のピンとヒンジ部を合わせる
 - 便ふたを少し手前に傾ける
 - 左側を広げながら、
 - ヒンジ部を凹部に合わせ取り付ける
- ※指をはさまないように注意してください。



4 便ふたを開閉して取り付けを確認する

5 電源プラグを差し込む

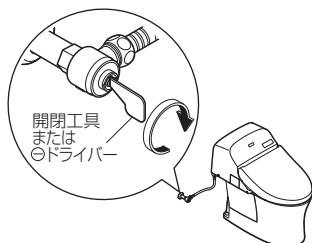
お手入れ

給水フィルター付 水抜栓

給水フィルター付 水抜栓 (水勢が弱くなったと思ったとき)

1 止水栓または元栓を閉める ・給水が止まる

△注意 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓をはずさない
(水が噴き出す原因)



2 ノズルそじ [入/切] を押し、ノズルを伸出させたあと、 ノズルそじ

もう一度 [入/切] を押してノズルを戻す (給水管の圧抜け)

3 電源プラグを抜く

4 カバー・給水フィルター付水抜栓を取りはずす ・給水フィルター付水抜栓を ⊖ ドライバーでゆるめたあと、引っ張る



5 歯ブラシなどで掃除をする ・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。(購入は P.59)

6 給水フィルター付水抜栓・カバーを取り付ける ・給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ ドライバーで確実に締める

7 電源プラグを差し込む ・「運転」ランプが点灯する

8 止水栓または元栓を開ける (P.13)

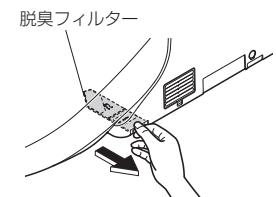
脱臭フィルター

ノズル

脱臭フィルター

1 電源プラグを抜き、 脱臭フィルターを取りはずす

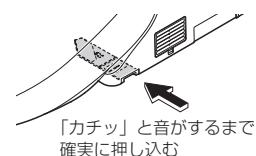
- ・つまみを持って、外側に引き出す
- ・無理に引っ張らない
(破損や故障の原因)



2 歯ブラシなどで掃除をする ・水洗い時は、取り付け前に水気を取る ・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。 (購入は P.59)



3 脱臭フィルターを取り付け、 電源プラグを差し込む ・「運転」ランプが点灯する



お手入れ

ノズル

〈汚れが気になるとき (ノズルそじ)〉

1 ノズルそじ [入/切] を押す

- ・ノズルが出て掃除のための水が出る
・約 5 分後に自動で戻る

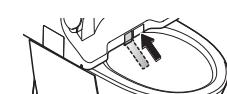


2 やわらかい布で水ぶきする ・ノズルを無理に引っ張ったり、 押し込んだり、押さえつけたりしない (破損や故障の原因)



3 ノズルそじ [入/切] を押す

- ・ノズルが戻る

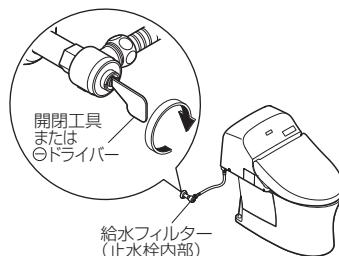


給水フィルター（便器）

1 止水栓または元栓を閉める ・給水が止まる

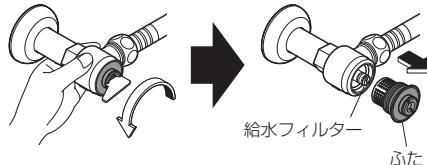
△注意

- 止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルターをはずさない
(水が噴き出す原因)



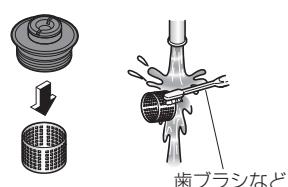
2 ノズルそじ [入/切] を押し、ノズルを伸出 ノズルそじ させたあと、もう一度 [入/切] を 押してノズルを戻す (給水管の圧抜き)

3 電源プラグを抜き、 給水フィルターのふたを開けて、 給水フィルターを取り出す ・開閉工具(付属)を使用する



4 給水フィルターをふたから 取りはずし、歯ブラシなどで 掃除する

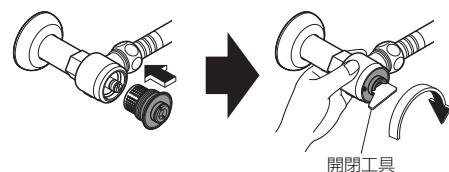
- 洗剤は使わない
- 給水フィルターに無理な力を加えない
(変形の原因)
- 汚れ、目詰まりがひどい場合は交換をおすすめします。(購入はP.59)



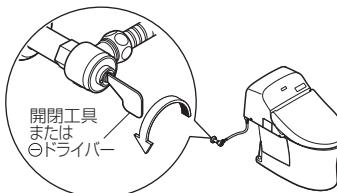
5 給水フィルターをふたに取り 付ける



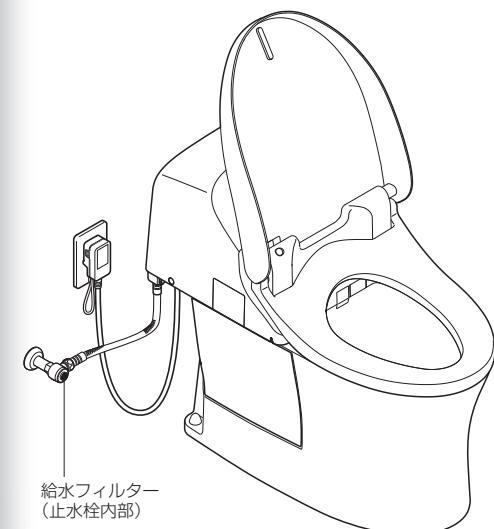
6 給水フィルターのふたを もとの位置に取り付け、 開閉工具で締め付ける



7 止水栓または元栓を開ける ・止水栓と配管接続部から水漏れがないか 確認する



8 電源プラグを差し込む ・「運転」ランプが点灯する

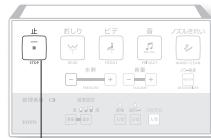


設定を変える

設定一覧

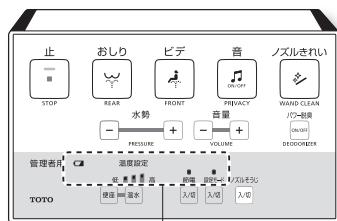
お使いになるかたに合わせて
便利で使いやすいように
いろいろな設定ができます。

設定を変えるときは、
リモコンランプすべてが
点滅しているか
確認してください! ^{*1}



・設定の種類によって
押すボタンが異なる
ことがあります。

リモコンランプすべてが点滅します。 ^{*2}



点滅していないと、
設定できません

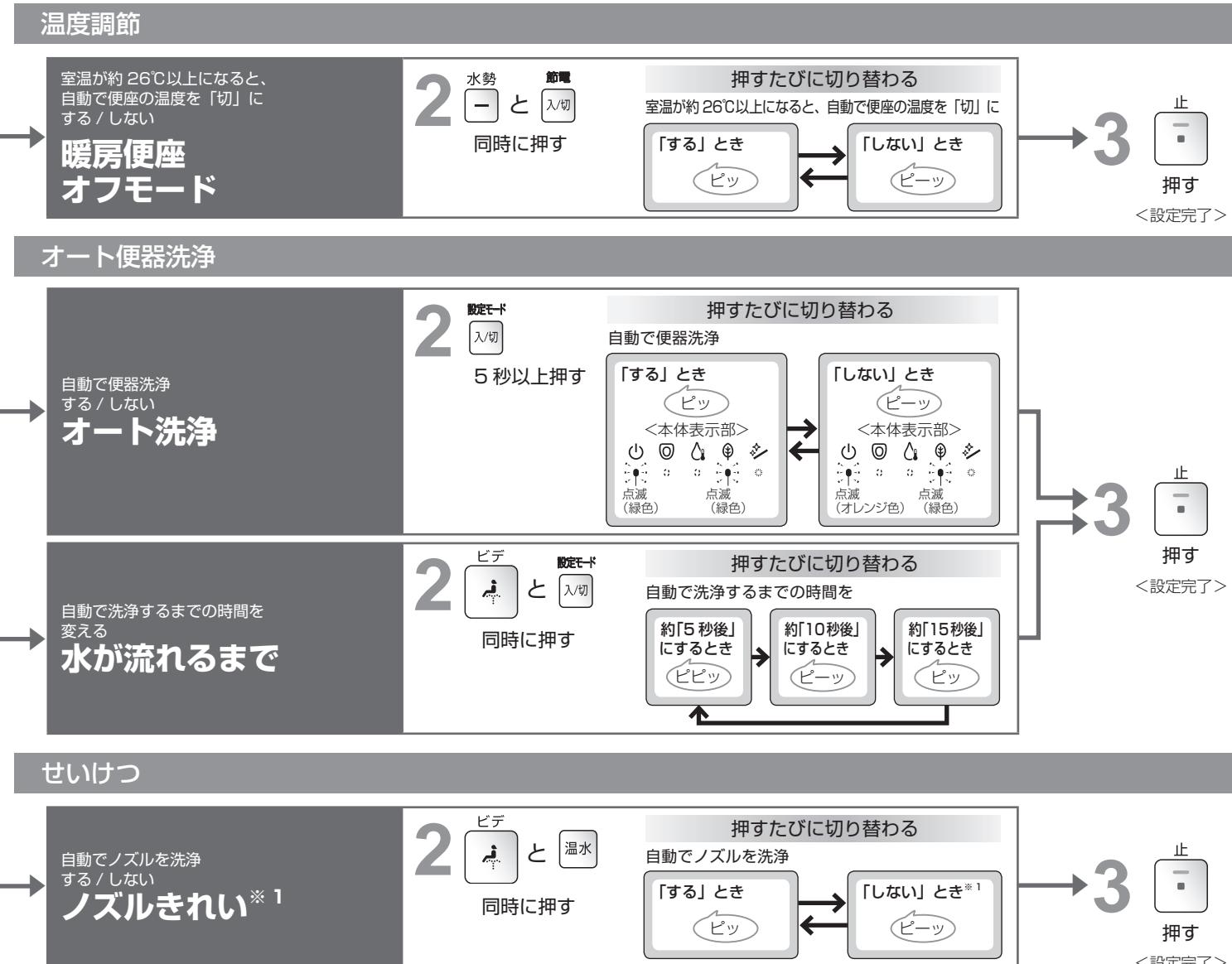
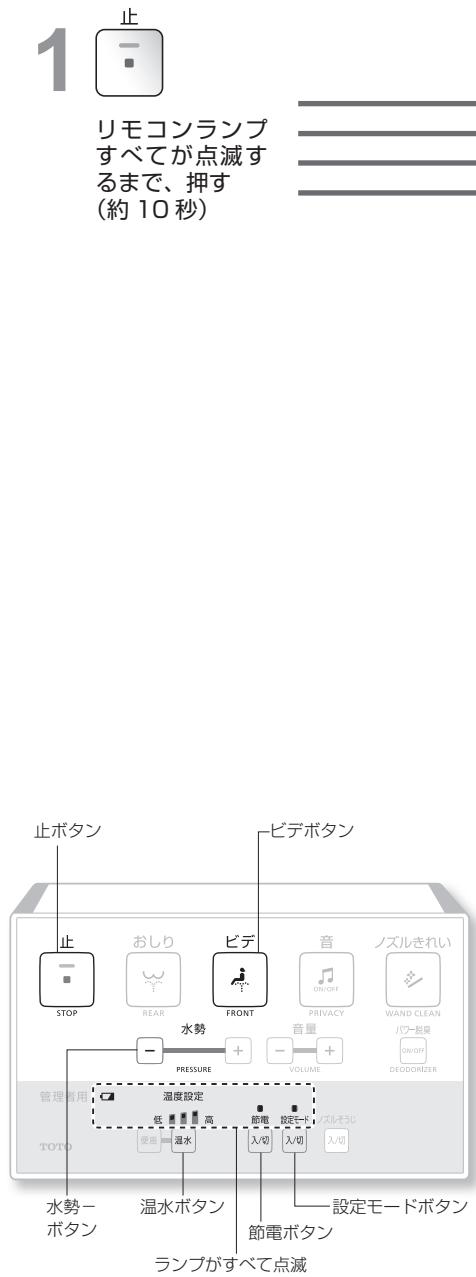
*1 一部の設定を除く

*2 点滅してから約 60 秒以内に次のボタンを押さないと点滅が解除されます。
設定完了できなかった場合は、はじめからやり直してください。

設定の種類		変更できる設定 ・太字は「はじめの設定」	設定できる機種	設定のしかた 参照ページ	
管理の手間 を削減	温度調節	暖房便座オフモード		P.36	
		<ul style="list-style-type: none"> 室温が約 26°C 以上になると、自動で便座の温度を「切」にする / しない 			
	オート機能	オート洗浄			
		<ul style="list-style-type: none"> 自動で便器洗浄する / しない 			
		水が流れるまで			
		<ul style="list-style-type: none"> 自動で洗浄するまでの時間を変える 			
		ノズルきれい			
		<ul style="list-style-type: none"> 自動でノズルを洗浄する / しない 			
		プレミスト			
		<ul style="list-style-type: none"> 自動で便器内にミストをかける / かけない 			
	せいけつ	脱臭		P.38	
		<ul style="list-style-type: none"> 便座に座ってからの脱臭を自動でする / しない 			
	水の流れる音	オートパワー脱臭		P.40	
		<ul style="list-style-type: none"> 立ち上がってからパワー脱臭を自動でする / しない 			
	その他設定	擬音装置「音姫」		CES(TCF)957 型	
		<ul style="list-style-type: none"> 自動で水の流れる音を鳴らす / 鳴らさない 			
		音の種類		CES(TCF)957 型	
		<ul style="list-style-type: none"> 音の種類を変える 			
	電子音	電子音			
		<ul style="list-style-type: none"> 電子音を鳴らす / 鳴らさない 			
	凍結防止	凍結防止		CES(TCF)957 型	
		<ul style="list-style-type: none"> 自動で水を流して凍結防止する / しない (流动方式→P.45) 			
		設備保護洗浄		P.38	
		<ul style="list-style-type: none"> 24 時間以上便器洗浄されなかつたときに、配管を保護するため自動で便器洗浄をする / しない 			

必要なとき

設定を変える



※1 ノズルきれいを「しない」に設定すると、ノズルきれいランプが消灯します。

必要なとき

設定を変える

1 止
リモコンランプすべてが点滅するまで、押す(約10秒)

せいけつ

自動で便器内にミストをかける/かけない
プレミスト

2 ビデとノズルそうじ
同時に押す

押すたびに切り替わる
自動で便器内にミストを
「かける」とき → 「かけない」とき

便座に座ってからの脱臭を自動でする/しない
脱臭

2 パワー脱臭
ON/OFF
押す

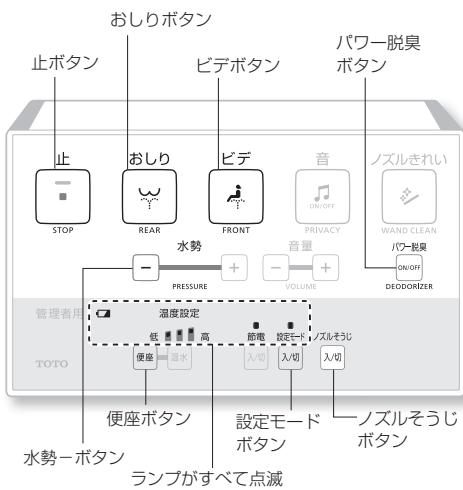
押すたびに切り替わる
便座に座ってからの脱臭を自動で
「する」とき → 「しない」とき

立ち上がってからパワー脱臭を自動でする/しない
オートパワー脱臭

2 便座
押す

押すたびに切り替わる
立ち上がってからパワー脱臭を自動で
「する」とき → 「しない」とき

止
押す
<設定完了>



その他

電子音を鳴らす/鳴らない
電子音※1

2 おしり
押す

押すたびに切り替わる
電子音を
「鳴らす」とき → 「鳴らない」とき

便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動で流す
凍結防止

2 水勢
- と 設定モード
同時に押す

押すたびに切り替わる
便器とウォシュレットの水を一定の間隔で自動で流す設定を
「する」とき → 「しない」とき

24時間以上便器洗浄されなかったときに、配管を保護するため自動で便器洗浄をする/しない
設備保護洗浄

2 ノズルそうじ
入/切 と 設定モード
同時に押す

押すたびに切り替わる
配管を保護するため自動で便器洗浄を
「する」とき → 「しない」とき

止
押す
<設定完了>

必要なとき

※1 各設定を変更するときは、電子音を「鳴らす」に設定しておいてください。

設定を変える

1 音量
- と +

同時に
リモコンランプ
すべてが点滅す
るまで、押す
(約 10 秒)

水の流れる音

自動で水の流れる音を
鳴らす / 鳴らない
擬音装置「音姫」

2 音量
-

押す

押すたびに切り替わる

自動で水の流れる音を

「鳴らす」とき
(ピッ)

「鳴らない」とき
(ピーッ)

2 音量
+

押す

押すたびに切り替わる

音の種類を

「水の流れる音」
にするとき
(ピーッ) 1 回

「水の流れる音
+鳥のさえずり」
にするとき
(ピーッ) 2 回

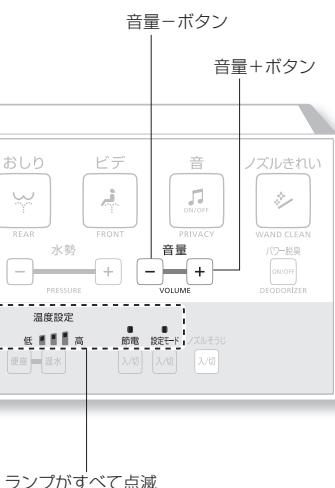
「フラッシュバルブ
タイプの水の流れる
音」にするとき
(ピーッ) 3 回

3 止
-

押す

<設定完了>

音の種類を変える
音の種類

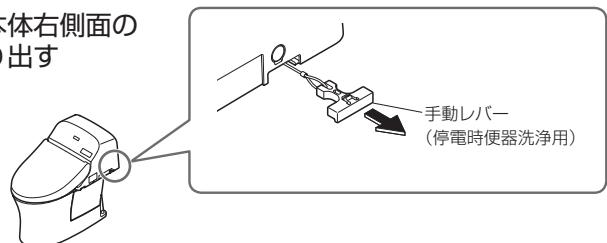


こんなときは

停電で水が流せないとき（断水していないとき）

■手動レバー（停電時便器洗浄用）で便器の水を流すことができます。

1 ウォシュレット本体右側面の手動レバーを取り出す



2 手動レバーを下向きに約4秒以上引っ張る

- 手動レバーを引くと便器内に水が流れます。便器洗浄が終わったら（約4秒後）レバーから手を離してください。

※タンク給水中（最大約60秒）は便器洗浄できません。約60秒たってから便器洗浄してください。



3 手動レバーを元の位置に戻す

お願い

- 停電が復帰したら、必ず大洗浄してください。（排水管に汚物が停滞する可能性があるため）

※バケツで便器の水を流すこともできます。（下記）

断水で水が流せないとき

1 バケツで水を流す

2 流した後、水位が低くなったら水をつぎ足す

- おいで防ぐため

お願い

- 断水のときは、オート便器洗浄を「切」にしてください。（P.36）
- 断水が復帰したら、必ず大洗浄してください。（排水管に汚物が停滞する可能性があるため）

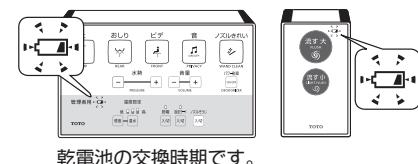


リモコンで操作できないとき

■ウォシュレット本体表示部でも、便器洗浄できます。



●リモコンの電池切れ予告マーク「□」が点滅しているときは、乾電池を交換してください。



■乾電池の交換のしかた

1 電源プラグを抜く

- 「運転」ランプが消灯する

2 盗難防止用のねじを取りはずし、リモコンをハンガーから取りはずす（P.12、13）

3 カバーを開け、単3乾電池（2本）を交換する（P.12、13）

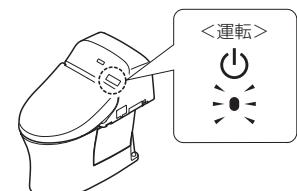
4 リモコンをハンガーに取り付け、盗難防止用のねじを取り付ける

5 電源プラグを差し込む

- 「運転」ランプが点灯する

お願い

- 乾電池を交換すると、節電機能・オート機能など「入」「切」の設定が解除される場合があります。もう一度設定してください。



こんなときは

脱臭が弱くなったとき

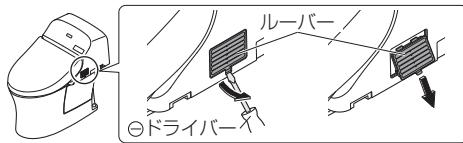
脱臭フィルターを掃除してください。(P.31)

それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。(購入はP.59)

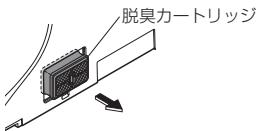
1 電源プラグを抜く

- ・「運転」ランプが消灯する

2 ウォシュレット本体（右側）のルーバーを取りはずす



3 脱臭カートリッジを取りはずす



ご注意

- ・脱臭カートリッジの黒粉が手に付いたときは、すぐに手を洗ってください。(炎症を起こすおそれ)

4 新しい脱臭カートリッジとルーバーを取り付ける

- ・確実に奥まで押し込む



5 電源プラグを差し込む

- ・「運転」ランプが点灯する

凍結予防をするとき

外気温が0°C以下になるときは、凍結予防を行ってください。

お願い

- ・外気温が0°C以下になるときは、節電しないでください。(製品が破損するおそれ)
- ・周囲の温度が0°C以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。
- ・作業前に、「オート便器洗浄」(P.36)を「切」にしてください。

流動方式

便器とウォシュレットの水を、一定の間隔で自動で流して、凍結を予防する方法です。

■設定のしかた (P.38)

- ・リモコンで「凍結防止」を「入」にしてください。

凍結防止中は、次のように作動します。

- ・運転ランプが点滅する
- ・約5分間隔で便器洗浄する
- ・約50mlの水が5分間隔でノズル付近から出る
(ノズルは収納したまま)



こんなときは

長期間使わないとき

トイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。
(故障やウォシュレット用タンクの水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因)

凍結のおそれがある場合

長期間使わないときに凍結が予想されるときは、凍結予防を行ってください。

■凍結予防のしかた (P.45)

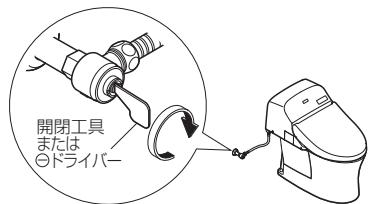
凍結のおそれがない場合

1 止水栓または元栓を閉める

・給水が止まる

△注意

止水栓や元栓を開けたまま、給水フィルターをはずさない
(水が噴き出す原因)



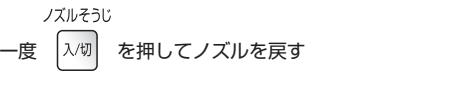
2 リモコンの「大」を押す

(便器洗浄用タンクの水抜き)

3 ノズルを出す

(給水管の圧抜き)

ノズルそうじ
① 入切 を押し、ノズルを伸出させたあと、もう一度 入切 を押してノズルを戻す



4 電源プラグを抜く

5 配管の水を抜く

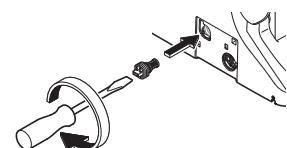
①カバー・給水フィルター付水抜栓を取りはずす

・給水フィルター付水抜栓を
⊖ドライバーでゆるめたあと、引っ張る



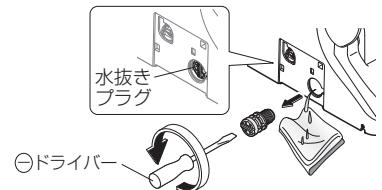
②水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓を取り付ける

・給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

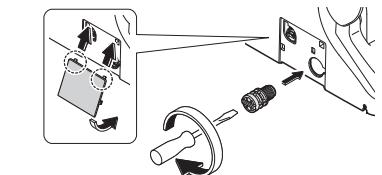


6 水抜きプラグを取りはずす

・ノズル付近から水が出る(約90秒)



7 水抜きプラグ・カバーを取り付ける



■凍結のおそれがあるときは

・便器のたまり水(封水)に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
(不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。)

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

・再通水が必要です。(下記)

再通水のしかた

1 止水栓または元栓を開ける (P.13)

・配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

2 電源プラグをコンセントに差し込む

・「運転」ランプが点灯します

3 ノズルから水を出す

①便座の右側を押したまま、

②リモコンの「おしり」ボタンを押して、ノズルから約2分間水を出す
・ノズルから水が出るまで最大約1分かかります。
・水は紙コップなどで受けしてください。

③リモコンの「止」ボタンを押す

■残水が凍結して水が出ないとき

・トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める



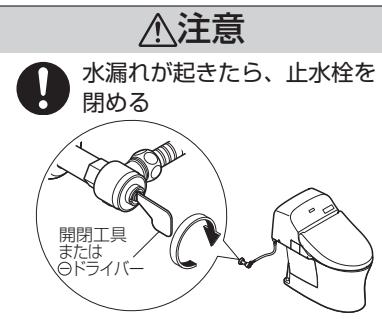
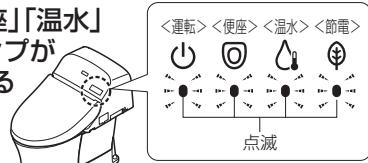
故障かな？と思ったら

まず、P.48～54の処置方法をお試しください。
それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

次のは電源プラグを抜き、再度差し込んでください。

同じ現象を繰り返すときは、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。

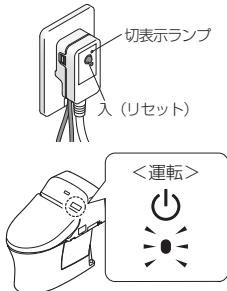
●「運転」「便座」「温水」「節電」ランプが点滅している



まず、ご確認ください

運転ランプが点灯していますか？

■電源プラグの「切表示ランプ」が点灯していませんか？
→「入（リセット）」ボタンを押す（ランプ消灯）



■「運転」ランプが点滅していませんか？
→「凍結防止」設定が「入」になっています。（P.38、45）

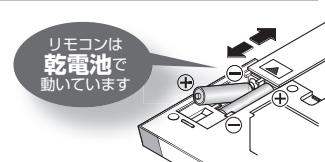
■配電盤のブレーカーが入っていますか？
→停電したり、ブレーカーが「切」になっていないか確認する

■点灯中は節電中（P.22）のため、温水、便座のヒーターが切れていることがあります。

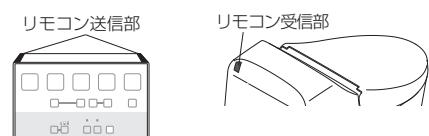
節電ランプが点灯していませんか？

リモコンで動きますか？

■リモコンの「□」が点滅していませんか？
→乾電池を交換する（P.12、13、43）



■リモコン送信部やリモコン受信部がふさがれていませんか？
→障害物やゴミ・水滴などを取り除く



こんなとき

ご確認ください	参照ページ
●約2時間以上連続して座っていませんか？（安全のため、操作できなくなります） →一度便座を立ち、再度お使いください。	-
●他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると安全のため機能が停止することがあります。 →電源プラグを抜き、約10秒後に再度差し込んでください。 同じ現象を繰り返すと→故障の可能性があります。TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。	55
●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	8
●便座・便ふたカバー、幼児用便座などを使っていますか？ →カバーは、はずしてください。 幼児用便座や、やわらか補高便座は、使うたびにはずしてください。	9
●「ノズルきれい」ボタンを押していませんか？ ^{*1} ・「ノズルきれい」ボタンを押したときは、ノズル付近からきれい除菌水が出て、ノズルを洗浄します。 →ノズルを出してお手入れしたいときは「ノズルそうじ」をしてください。	31
●断水していませんか？ →「止」ボタンを押し、断水が終わるのを待ってください。	-
●止水栓が閉まっていますか？ →止水栓を全開にしてください。	13
●給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていますか？ →フィルターを掃除してください。	30
●水勢の設定が弱くなっていますか？	14
●水抜きプラグがゆるんでいませんか？ →水抜きプラグを確実に締めてください。	47
●温水温度の設定が「切」または低くなっていますか？ ●給水温度やトイレ室温が低い場合、吐水はじめの温水温度が低いことがあります。 ●節電中になっていますか？ ・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合は、節電がはたらいています。 ・便座に座ると一時的に温水ヒーターが入り、約10分で温かくなります。 →節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。	18 - 24
●おしり・ビデ洗浄は5分間連続使用すると自動で止まります。 ●着座スイッチが検知にくくなっていますか？ →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知にくくなり途中で止まることができます。	- 8
●ウォシュレット本体表示部の運転ランプ（緑色）が点滅していませんか？ ・「凍結防止（流動方式）」設定が「入」になっています。 (約5分間隔でノズル付近と便器から水を流します) ●ノズル付近からときどき水が出てきますが、温水タンク内の水が膨張して出てくるものです。 ●ノズルきれいランプが点滅していませんか？ ^{*1} ・「ノズルきれい」がはたらき、ノズルを洗浄しています。	45 15 17

※1 CES(TCF)956型以外

必要なとき

故障かな？と思ったら

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便器洗浄しない	<ul style="list-style-type: none"> ●止水栓が全開になっていますか？ ●停電していませんか? →手動レバー(停電時便器洗浄用)で便器洗浄できます。 ●断水していませんか? →バケツで水を流してください。 ●ウォシュレット本体表示部の「運転」「便座」「温水」「節電」ランプが点滅していませんか? →電源プラグを抜き、再度差し込んでください。 同じ現象を繰り返すときは故障の可能性があります。TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ連絡してください。 	13 42 42 55
ボタンを押しても便器洗浄しない	<ul style="list-style-type: none"> ●連続してボタンを押していませんか? (流すボタンを押した後、約20秒間は操作を受け付けません。) ●ウォシュレット本体表示部のランプが点滅していませんか? ・タンク給水中です。(最大で約60秒かかります。) 	—
自動で便器洗浄しない/ タイミングが遅い (オート便器洗浄)	<ul style="list-style-type: none"> ●「オート便器洗浄」が「切」になっていませんか? →「入」にしてください。 ●「入」の場合でも、次のときは、「オート便器洗浄」を行いません。 ・便器洗浄後の約60秒間にリモコンで便器洗浄してください。 ・便座に座る時間が約6秒未満のとき →リモコンで便器洗浄してください。 ●便座に深く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。 	36 16 8
勝手に便器洗浄する	<ul style="list-style-type: none"> ●「オート便器洗浄」のタイミングは、変更できます。 (約10秒後→約5秒後または約15秒後) ●「オート便器洗浄」が「入」になっていませんか? →「切」に変更することもできます。 ●着座スイッチが検知しにくくなっていますか? →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり使用中に便器洗浄することができます。 	36 36 8
手動レバー(停電時便器洗浄用)で便器洗浄しない	<ul style="list-style-type: none"> ●手動レバー(停電時便器洗浄用)で便器洗浄するときは、下向きに4秒以上引っ張ってください。 	42
汚物がきれいに流れない	<ul style="list-style-type: none"> ●止水栓が全開になっていますか？ ●給水フィルターが詰まっていますか? →フィルターを掃除してください。 ●トイレ以外で水を使っていますか? →他をとめてから、便器洗浄してください。 ●大・小のボタンを使いわけることができます。 ・大洗浄(大便時): トイレットペーパー(シングル)10mまで ・小洗浄(小便時): トイレットペーパー(シングル)3mまで 	13 32 — 15

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
汚物がきれいに流れない	<ul style="list-style-type: none"> ●汚物の種類(軽い、やわらかい、粘っこい)によっては、流れにくいことがあります。 →もう一度便器洗浄してください。洗浄水で洗い流せないときは、掃除用スポンジ・ブラシなどで掃除してください。 ●タンク給水中は汚物がきれいに流れないことがあります。 →ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯し、給水が完了してから便器洗浄してください。 	— —
便器洗浄	<p>●排水管の状況により、汚物が流れにくいことがあります。 →下記手順で洗浄水量を変えると、改善されることがあります。 ※「水たまり面が低下した場合の変更方法」(下記)の設定をしている場合は、解除してから「洗浄水量の切替方法」の設定をしてください。 【洗浄水量の切替方法】 大4.8L/小3.6L→大6.5L/小5.5L ①リモコンの「止」をリモコンランプすべてが点滅するまで押す(約10秒) ②リモコンの「水勢-」と「ノズルそろじ」を同時に押す →「ピッ」という電子音が鳴ります。 ③リモコンの「止」を押す<設定完了> ※もともに戻すときは同じ操作を行い、手順②で「ピッ」と鳴れば設定完了 ※変更した場合、便器洗浄してから約1分後に便器水たまり面の高さを戻すために水を補給します。</p>	—
水たまり付近に汚物が付着する	<ul style="list-style-type: none"> ●設置当初は、自動で便器洗浄水量の調整をする場合があります。そのときは、洗浄水量が通常と異なることがあります。調整が完了すると、通常の水量で便器洗浄します。 	—
バリウムがきれいに流れない	<p>●排水管の状況により、水たまり面が下がっている可能性があります。</p> <p><水たまり面の水位></p> <p>正常な状態 正常な水たまり面 この面まで水がたまっている</p> <p>水たまり面が低い状態 水たまり面が低い この面まで水がたまっていない</p> <p>→下記手順で洗浄後の水位を正常な状態にすることができます。 ※「洗浄水量の切替方法」(上記)の設定をしている場合は、この設定は不要です。</p> <p>【水たまり面が低下した場合の変更方法】 大4.8L/小3.6L仕様の洗浄水量は変わりません。 ①リモコンの「止」をリモコンランプすべてが点滅するまで押す(約10秒) ②リモコンの「水勢-」と「温水」を同時に押す →「ピッ」という電子音が鳴ります。 ③リモコンの「止」を押す<設定完了> ※もともに戻すときは同じ操作を行い、手順②で「ピッ」と鳴れば設定完了 ※変更した場合、便器洗浄してから約1分後に便器水たまり面の高さを戻すために水を補給します。</p>	—
便器ボウル面に洗い残りがある	<ul style="list-style-type: none"> ●バリウムなどの水より比重が大きいものは、流れにくいことがあります。 →もう一度便器洗浄してください。洗浄水で洗い流せないときは、掃除用スポンジ・ブラシなどで掃除してください。 ●便器ボウル面に油などの見えない汚れが付いている可能性があります。 →トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)で掃除してください。 	28

故障かな？と思ったら

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便座・便ふた 節電	便座が冷たい	<ul style="list-style-type: none"> ●便座の温度設定が「切」、または低くなっていますか？ 	18
		<ul style="list-style-type: none"> ●節電中になっていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ・ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合は、節電がはたらいています。 便座に座ると一時的に便座ヒーターが入り、約15分で温かくなります。 →節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。 	22 24
		<ul style="list-style-type: none"> ●便座に長時間座っていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ・座つてから約20分以上たつと温度が下がり、約1時間以上たつと便座ヒーターが「切」になります。→一度便座を立ち、再度お使いください。 ●便座、便ふたの上にものを置いていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> →便座、便ふたの上にものを置いている場合は取ってください。 	—
		<ul style="list-style-type: none"> ●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> →カバーは、はずしてください。 	9
	節電ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ●「暖房便座オフモード」が「入」になっていませんか？^{*1} <ul style="list-style-type: none"> ・室温が約26°C以上になると、自動で便座の温度を「切」にしています。 	36
	オフトイム節電が作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを抜いたり、停電しませんでしたか？ <ul style="list-style-type: none"> ・節電機能を「入」にしていても、電源を入れるとウォシュレット本体表示部の節電ランプが消灯することがあります。 (設定は維持しており、約24時間以内に点灯します。) ●リモコンの乾電池を交換しませんでしたか？ <ul style="list-style-type: none"> ・交換すると、設定が解除される場合があります。 →もう一度設定してください。 	— 12 24
	脱臭がきかない	<ul style="list-style-type: none"> ●トイレの使用有無を記憶するのに7日間かかり、8日目から節電します。 ●電源プラグを抜くなどして電源がおちると、オフトイム節電に記憶されている時間帯が消え、再び電源を入れた時点から記憶をはじめ、8日目から節電します。 ●オフトイム節電がはたらいているとき(便座と温水のヒーターが「切」の時間帯)に便座に座ると、この時間帯のみ約3週間は便座と温水のヒーターが設定温度になります。 	22 — —
脱臭	異臭がする	<ul style="list-style-type: none"> ●「脱臭」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●便座に座っても、作動音が聞こえないとき→便座に深く腰かけてお使いください。便座に座ると、作動音が聞こえるとき→脱臭フィルターを掃除してください。それでもおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。 	38 — 31 44
	オートパワー脱臭が作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ●市販の芳香剤や消臭剤などを使っていませんか？ <ul style="list-style-type: none"> ・ウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がすることがあります。 →芳香剤や消臭剤を取ってください。 それでもおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。 	44
	ノズルきれいランプが点灯しない ^{*1}	<ul style="list-style-type: none"> ●「オートパワー脱臭」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●便座から立ち上がって約10秒後に作動します。 	38 —
きれい	便座が水漏れする	<ul style="list-style-type: none"> ●接続部のナットがゆるんでいたら、モンキーレンチなどできつく締めてください。 →それでも止まらないときは、止水栓を閉め、修理を依頼してください。 	55
	ウォシュレット本体がガタつく	<ul style="list-style-type: none"> ●便座クッションと便器の間に着座スイッチを作動させるためのすき間を設けています。便座に座ると便座が少し下がり、着座スイッチが入ります。 	—
	便座に座ったとき	<ul style="list-style-type: none"> ●プレミストが「入」のときは、プレミスト準備のための作動音や、便器内にミストをかける音がします。 →「切」に変更することもできます。 	16 38
	ウォシュレット本体から音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●「オートパワー脱臭」が「入」のときは、便座から立ち上がって約2分間、においを吸い込む力をアップするための音がします。 →「切」に変更することもできます。 ●「ノズルきれい」が「入」のときは、洗浄機能(おしり、ビデ)を使用した場合に、ノズルを出してきれい除菌水で洗浄する音がします。^{*1} →「切」に変更することもできます。 	38 — 36
	使用していないとき(夜間など)	<ul style="list-style-type: none"> ●「ノズルきれい」が「入」のときは、約8時間洗浄機能(おしり、ビデ)を使用しない場合に、きれい除菌水でノズルを洗浄する音がします。^{*1} →「切」に変更することもできます。 	36
	便座に座ると便器内に風を感じる	<ul style="list-style-type: none"> ●便器に汚れをつきにくくするため、便座に座ると便器内にプレミストをかけます。ミストが出るときに風を感じことがあります。 →「切」に変更することもできます。 	16 38
	使用時に水はね(おつり)がある	<ul style="list-style-type: none"> ●便器に臭気を遮断するための水たまりがあることが原因です。 →トイレットペーパーを浮かべておくと、多少は予防できます。 	—
その他	水を流すと床下から「ピシャピシャ」音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●便器洗浄後に便器の封水を確保するための仕組みにより、排水管で音がする場合があります。 	—
	水を流すと、「ゴボッゴボッ」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●水が汚物と一緒に流れると、空気も同時に引っ張られるために出る音です。 	—
	便器まわりに黒いシミができる	<ul style="list-style-type: none"> ●小便に含まれるアンモニアによって黒いシミが発生する場合があります。 →便器や床に跳ねた小便は、すぐにふき取ってください。 	—
	便器の内側に黒色やピンク色の汚れが付く	<ul style="list-style-type: none"> ●空気中に浮遊しているカビの胞子やバクテリアが便器に付いた汚れを栄養源にして繁殖したものです。 →トイレ用中性洗剤(研磨剤なし)で掃除してください。 	—
	便器の表面に水滴が付く	<ul style="list-style-type: none"> ●湿度が高く、水温と室温の差が大きいときに結露が発生します。 →かわいた布でふき取ってください。 (防露便器でも室温と水温の差が15°C以上で室温の湿度が80%に達するとき結露することがあります。) 	—

*1 CES(TCF)956型以外

必要なとき

故障かな？と思ったら

こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便器洗浄してから約1分後に便器内に水が流れる	●「洗浄水量の切替方法」または「水たまり面が低下した場合の変更方法」の設定をしていませんか？ ●施工時に洗浄水量を変えている可能性があります。	51 —
タンクに水がたまるまでの時間が長い	●止水栓は全開になっていますか？ ●給水フィルター、給水フィルター付水抜栓が詰まっていますか？ →フィルターを掃除してください。	13 30 32
便器洗浄後、給水ホースから「ヒュー」と音がする	●給水圧が高くなっている可能性があります。 →音が鳴らなくなるまで、止水栓を少し右に回してください。	—

その他

アフターサービス

修理を依頼する前に、「故障かな？と思ったら」(P.48～54)をご確認ください。

■保証書（63ページに記載してあります。）

- この説明書は保証書です。必ず「取付店・販売店、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お取付日からウォシュレット部は1年間、便器部は2年間です。

■補修用性能部品の最低保有期間

- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後ウォシュレット部6年、便器部10年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するため必要な部品です。

■部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番（TCF…）→便ふたの裏をご覧ください。
- お取付日 → 保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。
詳しくはTOTOホームページをご覧ください。

■保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにまで相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

TOTOホームページ

<https://jp.toto.com>

定期点検のおすすめ

●逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）

機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。

なお、点検はTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼のTOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休 受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）営業時間：9:00～18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう！	
お取付日	日付
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金について【TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

必要なとき

仕様

項目	CES(TCF)957型	CES(TCF)956型	
定格電源	交流 100V 50／60Hz		
定格消費電力	321W	319W	
区分 ^{*1}	貯湯式		
年間消費電力量 ^{*2}	173kWh／年 (249kWh／年)	172kWh／年 (248kWh／年)	
電源コード長さ	1.0m (漏電保護プラグ、アース線付)		
便器機能	便器洗浄水量	大 4.8L、小 3.6L	
	給水方式	内蔵タンク貯水式	
	洗浄方式	トルネード洗浄	
	サイズ	エロンゲート	
	タンク構造	防露層付	
	凍結予防	流動方式	流動水量 45L／h ^{*3}
ウォシュレット機能	洗浄装置	吐水量 おしり洗浄	約 0.27～0.43L／min (水圧 0.2MPa のとき)
		ビデ洗浄	約 0.29～0.43L／min (水圧 0.2MPa のとき)
		吐水温度	温度調節範囲：切、約 35～40℃
		タンク容量	0.64L
		ヒーター容量	250W
	暖房便座	温度ヒューズ	
		安全装置	温度過昇防止器 (自動復帰式バイメタル) 空焚き防止フロートスイッチ
		逆流防止装置	バキュームブレーカー、逆止弁
		表面温度	温度調節範囲：切、約 28～36℃
		ヒーター容量	50W
脱臭装置	安全装置	温度ヒューズ	
	方式	O ₂ 脱臭	
	風量	標準モード：約 0.09m ³ ／min、パワーモード：約 0.16m ³ ／min	
	消費電力	標準モード：約 1.7W、パワーモード：約 5.3W	
擬音装置	水の流れる音(3音源選択式／ボリューム付)	—	
給水圧力	最低必要水圧：0.05MPa (流動時)、最高水圧：0.75MPa (静止時)		
給水温度	0～35℃		
周囲使用温度	0～40℃		
製品寸法	幅 391mm × 奥行 720mm × 高さ 654mm		
製品質量	約 38.5kg (ウォシュレット部約 8.9kg、 便器部約 29.6kg ^{*4})	約 38.2kg (ウォシュレット部約 8.6kg、 便器部約 29.6kg ^{*4})	

*1 省エネ法（2012年度基準）の区分

*2 省エネ法（2012年度基準）に基づいた測定値、（）内は節電機能を使用しない場合の年間消費電力量

*3 水圧により、流動水量は変動します。

*4 床排水、排水心 200mm の便器の質量です。

●この製品は、日本国内専用品です。

■抗菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。)

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これは JIS Z 2801 の抗菌性試験方法による試験を JNLA 認定試験所で実施し、その結果が JIS Z 2801 の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。			
	抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。			
抗菌加工部位	抗菌加工		抗菌加工部位	
	便器タイプ	便器部 ウォシュレット部	便器部 ウォシュレット部	便器ボウル・上面 暖房便座、便ふた、ノズル、リモコン(表面シート、ボタン)
セフィオンテクト*	○	○		

※ 陶器表面の凹凸を 100 万分の 1mm のナノレベルでツルツルにし、汚れが付きにくく、落ちやすい TOTO 独自の技術です。

重大事故防止のお願い

重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

故障したままのご使用や長年のご使用は、電子・電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります



定期的な点検を おすすめします

安心してご使用いただきため、
定期的な点検(有料)をおすすめします。
また、長期間(10年以上)ご使用の温水
洗浄便座は買い替えをご検討ください。
販売店、工事店またはメーカーへ
ご連絡ください。

故障したままで 使わないでください

火災や感電、室内漏水の原因になります。
異常に気づいたら、すぐに電源プラグを抜き、
止水栓を閉めてご使用を中止し、
販売店、工事店またはメーカーへ
ご連絡ください。

温水洗浄便座・暖房便座を安全に使う3つのポイント

1

まず自分で
安全チェックを

2

異常があれば
販売店、工事店
またはメーカーへ
ご連絡を

3

長期間お使い
の製品は点検と
買い替えを

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

- 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある
- 便座コードがねじれたり、便座で挟み込んだりしている
- 便座にひびや割れがある
- 便座が異常に熱いときや、冷たいときがある
- 電源プラグの差込部が発熱・変色している
- 製品から水漏れしている(内部の電子・電気部品が被水)
- 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている(内部の電子・電気部品が被水)
- 電源コードが熱くなっている
- 電源プラグの差込部が発熱・変色している

一般社団法人
日本レストルーム工業会

<http://www.sanitary-net.com/>

トイレナビ

検索



詳細はこちらを
ご覧ください

一般社団法人
**経済産業省
リビングアメニティ協会**

交換部品 / 別売品

●仕様、品番などは、予告なく変更する場合があります。
希望小売価格などの詳細は、TOTO Web ショップをご確認ください。
<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>



交換部品

- 給水フィルター (P.32) ■給水フィルター付水抜栓 (P.30) ■便ふたクッション (P.10) ■便座クッション (P.11)



品番 TH66435R



品番 TCM2297



品番 TCM2296



品番 TCM1792

- 脱臭カートリッジ (P.44) ■脱臭フィルター (P.31)



品番 TCM1788



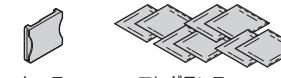
品番 TCM2234

別売品

- フレグランスセット

心地よい香りでトイレを演出
芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。

ケースを脱臭排気口 (P.11) に取り付けて、フレグランスマイルシート^{※1}を入れたトレーを差し込みます。



品番

フレグランスマイルシート… 8枚
ケース…………… 1個
トレー…………… 各 1 個
フローラル…………… TCA280
石けん…………… TCA281
ウッディ…………… TCA282
シトラス…………… TCA283
フローラル・石けん・ウッディ・シトラス (各2枚)…………… TCA284

ケース

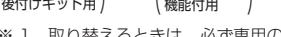
フレグランスマイルシート^{※1} × 8

トレー

(フレグランスマイルシート用)



品番



品番

※ 1 取り替えるときは、必ず専用のフレグランスマイルシートをお求めください。交換の目安は約 30 日間です。
(一般家庭で標準的な使用条件にて使用の場合)

- フレグランストレー (フレグランスマイルシート用)



品番 TCM2085

品番 TCA393

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーソンセンター(裏表紙参照)でご購入の場合

■お届けについて
ご注文から 2 週間以内に宅配便でお届けします。

※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。
あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定期をご連絡いたします。

■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途 TOTO パーソンセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について
交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後 8 日以内に TOTO パーソンセンターまでご返送ください。

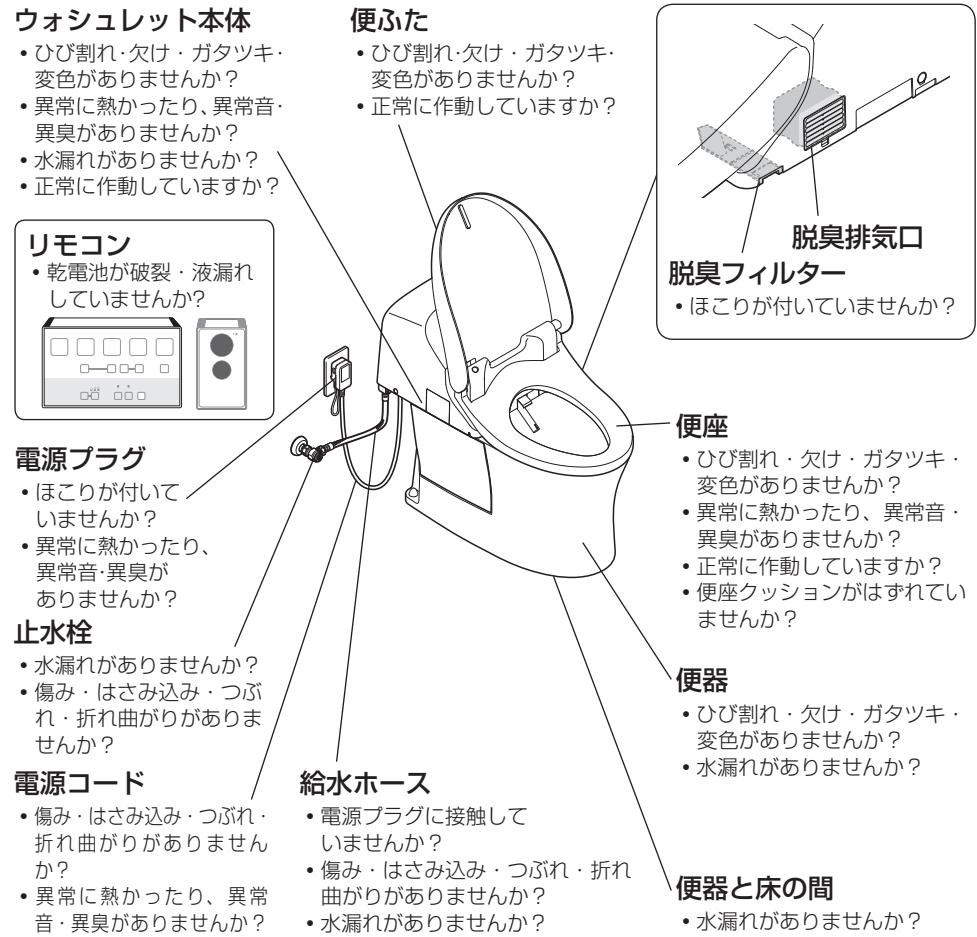
送料は TOTO パーソンセンターが負担し商品を送付させていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後 8 日以内に TOTO パーソンセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

必要なとき

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。
経年劣化による重大事故（火災、感電、やけど、けが、水漏れなど）を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客さま自身による以下の点検を年1回以上実施いただきますようお願いします。

MEMO



点検箇所	実施日（年・月・日）		
ウォシュレット本体	/ /	/ /	/ /
リモコン	/ /	/ /	/ /
電源プラグ	/ /	/ /	/ /
電源コード	/ /	/ /	/ /
止水栓	/ /	/ /	/ /
給水ホース	/ /	/ /	/ /

点検箇所	実施日（年・月・日）		
便ふた	/ /	/ /	/ /
脱臭フィルター	/ /	/ /	/ /
脱臭排気口	/ /	/ /	/ /
便座	/ /	/ /	/ /
便器	/ /	/ /	/ /
便器と床の間	/ /	/ /	/ /

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理をご依頼ください。

<TOTOメンテナンス(株)修理受付センター>

〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング

TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02

お客様	おなまえ 〒 おところ		取付店 販売店	TEL 年 月 日		
	品 番	ウオシュレット一体形便器 CES(TCF)957型 CES(TCF)956型		保証期間	ウォシュレット部 ≫ お取付日から1年間 便器部 ≫ お取付日から2年間 (防水機能 ^{※1} : お取付日から5年間)	

※1 防水機能保証範囲例：便器陶器部の衝撃以外に自然に発生する割れ・ひびによる水漏れ

お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お求めの取付店・販売店、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

無料修理規定

1 取扱説明書、施工説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。

2 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。

3 ご贈答品などで本書に記入してある取付店・販売店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

4 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造、分解、破壊行為による故障および損傷
- お取付後の移設などに起因する故障および損傷
- 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合
- ねずみなどの動物や昆虫が隠れたり、動物や昆虫の死骸の製品内残留などによる不具合
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障および損傷
- 製品の凍結による故障および損傷
- 指定以外の電源(電圧、周波数)、および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波による不具合
- 指定以外の水質(水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水)の給水による不具合
- 車輪、船舶などの移動体への搭載に使用された場合の故障および損傷
- 駅、商業施設など使用回数の多い場所に設置された場合の摩耗劣化による不具合
- ゴミかみや水あか固着による不具合
- 乾電池などの消耗による不具合
- 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のローリングやバッキンなどの摩耗劣化による不具合
- 本書の提示がない場合
- 本書にお客様名、取付店・販売店、扱者印、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

5 本書は日本国内においてのみ有効です。

6 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

部品交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、紛失しないよう大切に保管してください。

TOTO 株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎ 0120-03-1010 FAX ☎ 0120-09-1010